

1. 桜川市について

茨城県の県西部に位置する自治体

桜川市が目指すべき将来像『ヤマザクラと市民の幸せが咲くまち 桜川』

(桜川市第2次総合計画より)



首都圏から約70km圏内



高峯に咲き誇るヤマザクラ

2. 桜川市の現状・課題

■人口の急減

51,972人(1995年)⇒**39,122人**(2020年)

⇒2022年 **過疎地域**に指定

■高齢化比率の上昇

34.3%(2020年)⇒2050年 **50%**到達見込み

⇒世代構成の変化により、既存の公共施設や
行政サービスへのニーズの変化が見込まれる



2028年(令和10年)1月開庁予定の新庁舎(イメージ図)

課題

■デジタル化による効率的な行政運営の実施

■地域デジタル化の推進により、誰もが等しくデジタル技術の
恩恵を享受できる環境の構築

3. 事業目的・内容

■行政運営のデジタル化を実施するための職員の人材育成

⇒ DX推進リーダー育成研修の実施

研修を通して実際の業務のDX化を行う事で、
職員がDXの知識やスキル、マインドを学ぶだけではなく、行政
運営のデジタル化や行政課題・地域課題の解決につなげる



DX推進リーダー向け研修

■誰もが等しくデジタル技術の恩恵を享受できる環境の構築

⇒ 市民向けスマホ教室の実施

公共施設や携帯電話ショップなどで、主に高齢者向けにスマート
フォンによるインターネット使用方法を教える講座を実施し、
行政のデジタル化に対応できる市民を増やす



市民向けスマホ教室

4. 得られる成果

- デジタル化による行政手続きの利便性向上
- 地域社会・コミュニティの維持
- 安心して快適に暮らすことができるまちづくりの実現

5. 企業様が得られるメリット

- 市長参加の感謝状贈呈式を開催
⇒贈呈式の様子は市ホームページに公開
- 市ホームページでの企業情報(企業名・ロゴ・事業内容等)の紹介
⇒企業の認知度UPやCSR活動の周知にも



連絡先 【企業版ふるさと納税】市長公室企画課 担当:渡辺 kikakuka_s@city.sakuragawa.lg.jp
【DX人材育成事業】市長公室職員課 担当:吉澤 syokuin_s@city.sakuragawa.lg.jp
TEL:0296-58-5111(代表)